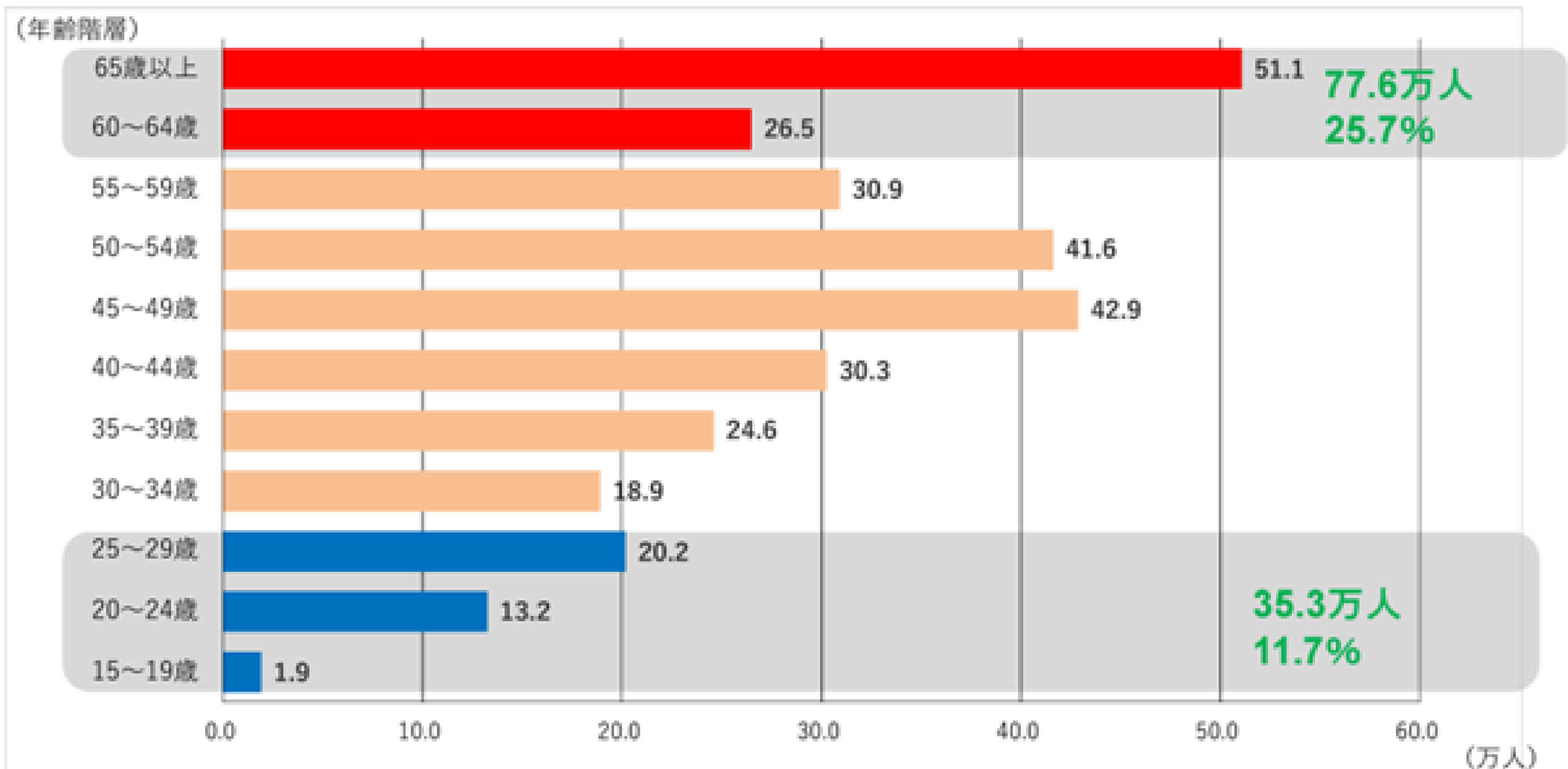


年齢階層別の建設技能労働者数

60歳以上が1/4を占め、10年後には大半が引退へ。29歳以下は約12%

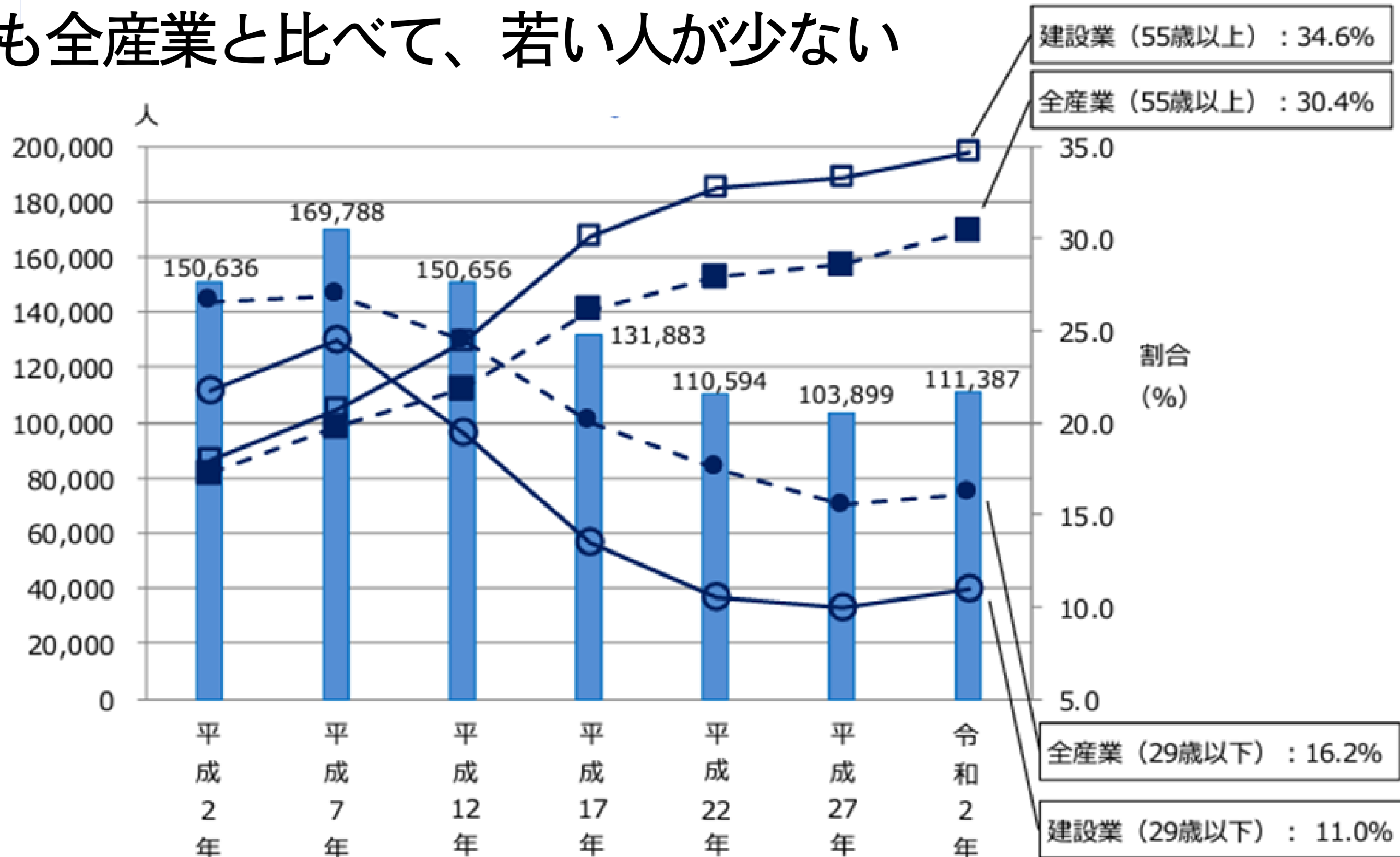


横浜市を従業地とする建設業就業者の推移

出典：横浜市公共施設等総合管理計画 P11

<横浜市を従業地とする建設業就業者数の推移（国勢調査より作成）>

横浜市でも全産業と比べて、若い人が少ない

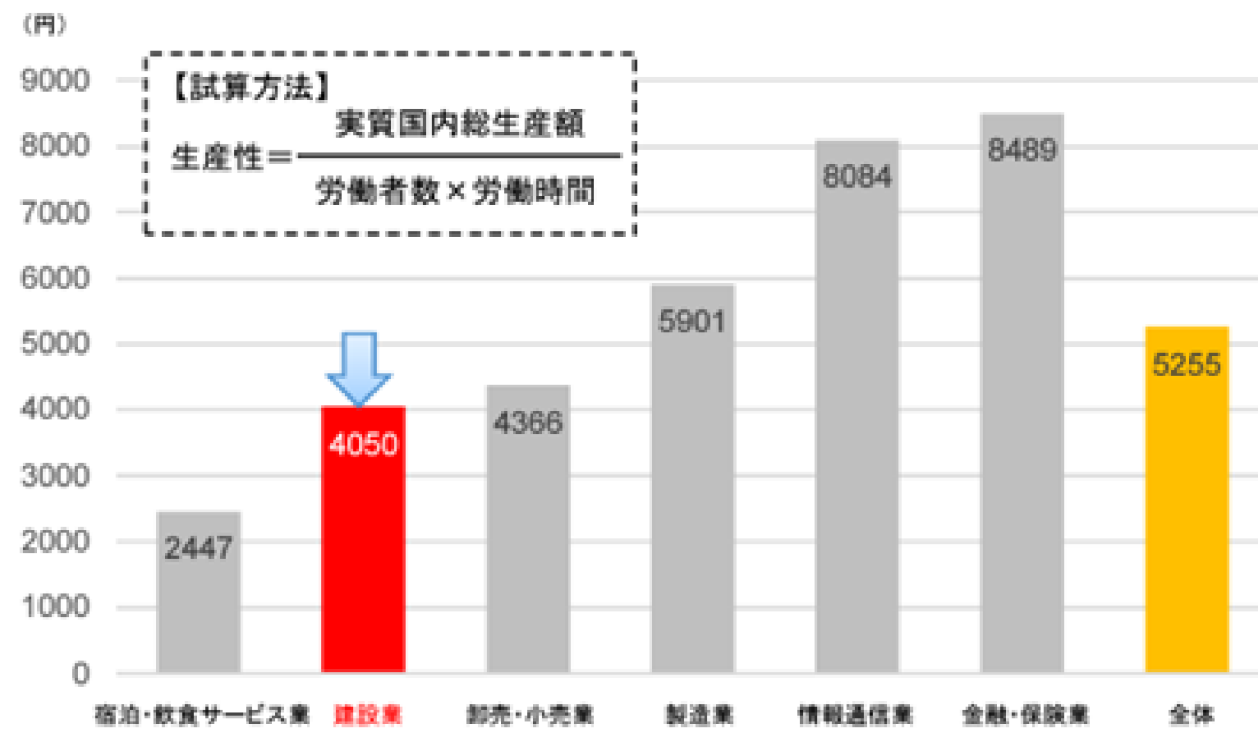


建設業の生産性と市町村の技術職員の現状

出典：令和5年度第1回発注者責任を果たすための建設生産・管理システムのあり方懇談会の国交省資料

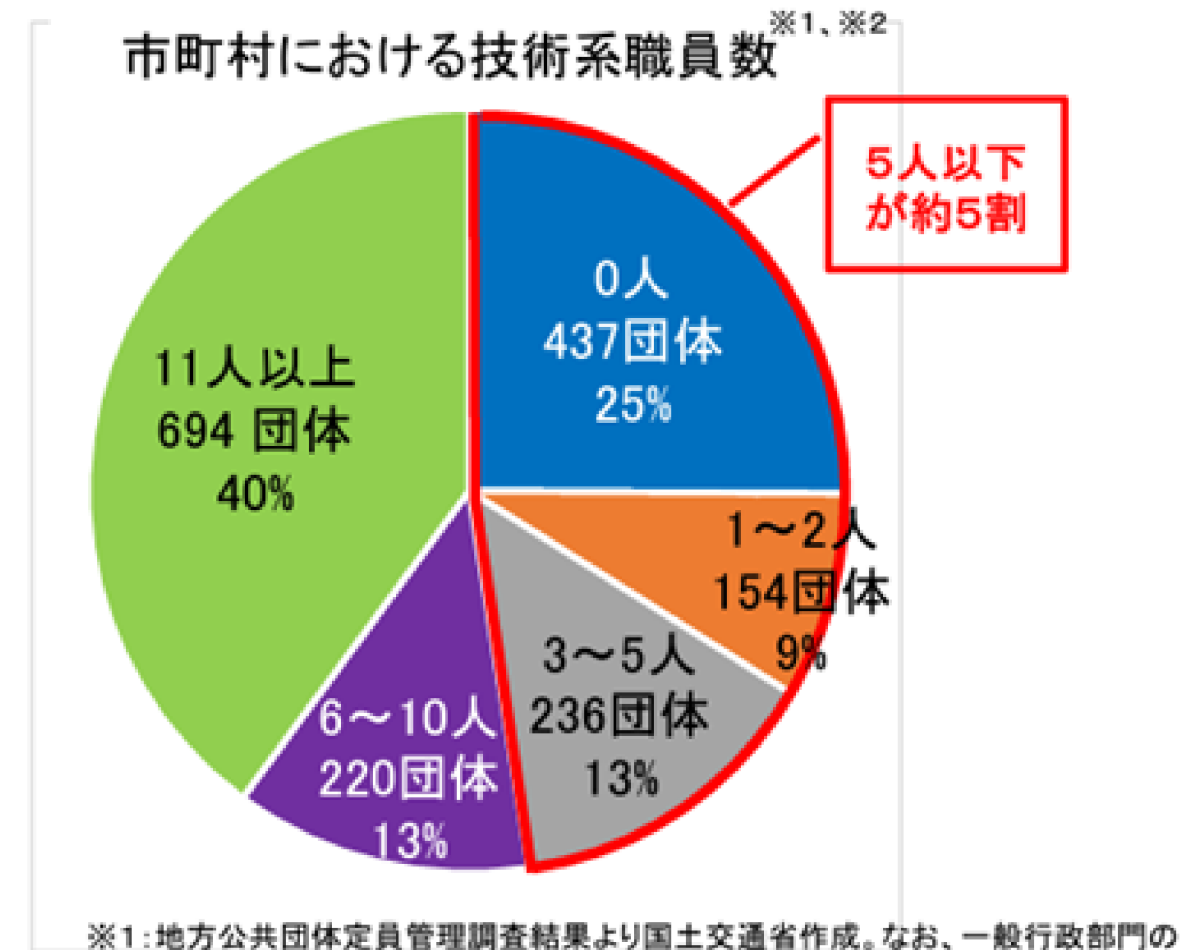
- 建設業の付加価値生産性は全産業平均を下回る

建設業全体：4050円、全産業平均：5255円（2020年）



出典：内閣府「2020年度国民経済計算」より国土交通省にて作成

- 技術系職員が5名以下の市町村が全体の約5割。



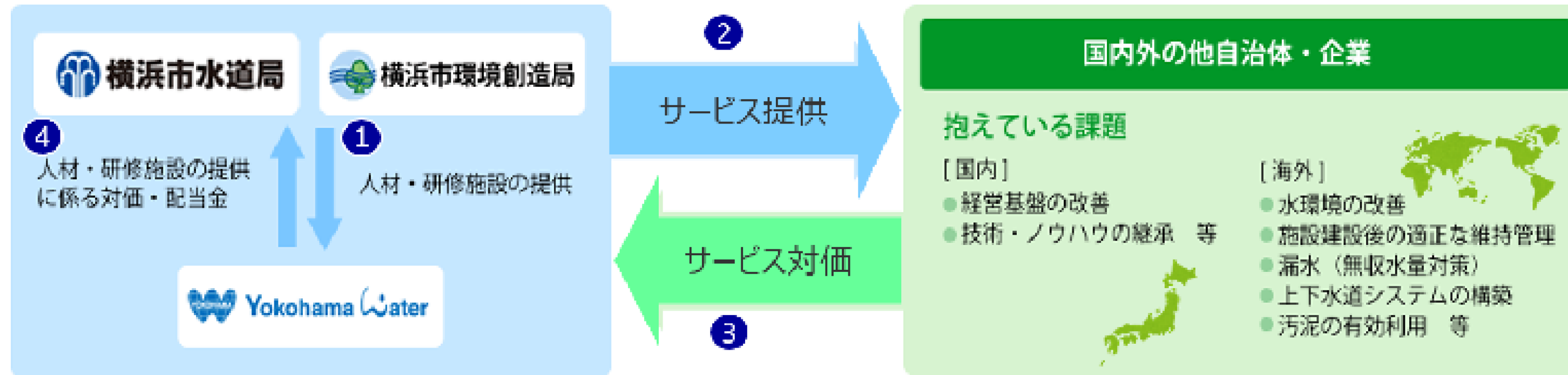
※1：地方公共団体定員管理調査結果より国土交通省作成。なお、一般行政部門の職員を集計の対象としている。また市町村としているが、特別区を含む。

※2：技術系職員は土木技師、建築技師として定義。

- 建設現場の無理・無駄・ムラを排除し、生産性の向上が必要
- 発注機関の能力向上と建設事業のリスク回避につながる高度な事業監理が必要。

横浜ウォーター(株)の事業展開の仕組み

出典：横浜市HP（横浜ウォーター株式会社【外郭団体】）
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/suido-gesui/suido/torikumi/koken/yokohamawater.html>



- ① 水道局から横浜ウォーター(株)へ「人材・施設等」を提供
- ② 横浜ウォーター(株)は、国内外の水道事業者等からの求めに応じて、「サービス」を提供
- ③ 横浜ウォーター(株)は、「サービス」に対する対価を受け取る
- ④ 水道局は、「人材・施設等」の提供に対する対価を収入

→コンサルティング、公営力強化、マネジメント支援、ESG経営推進等のサービスを提供
自治体ノウハウ×経営マネジメント(民間人材登用等)×人材の多様性

公共施設の保全更新コストの長期推計

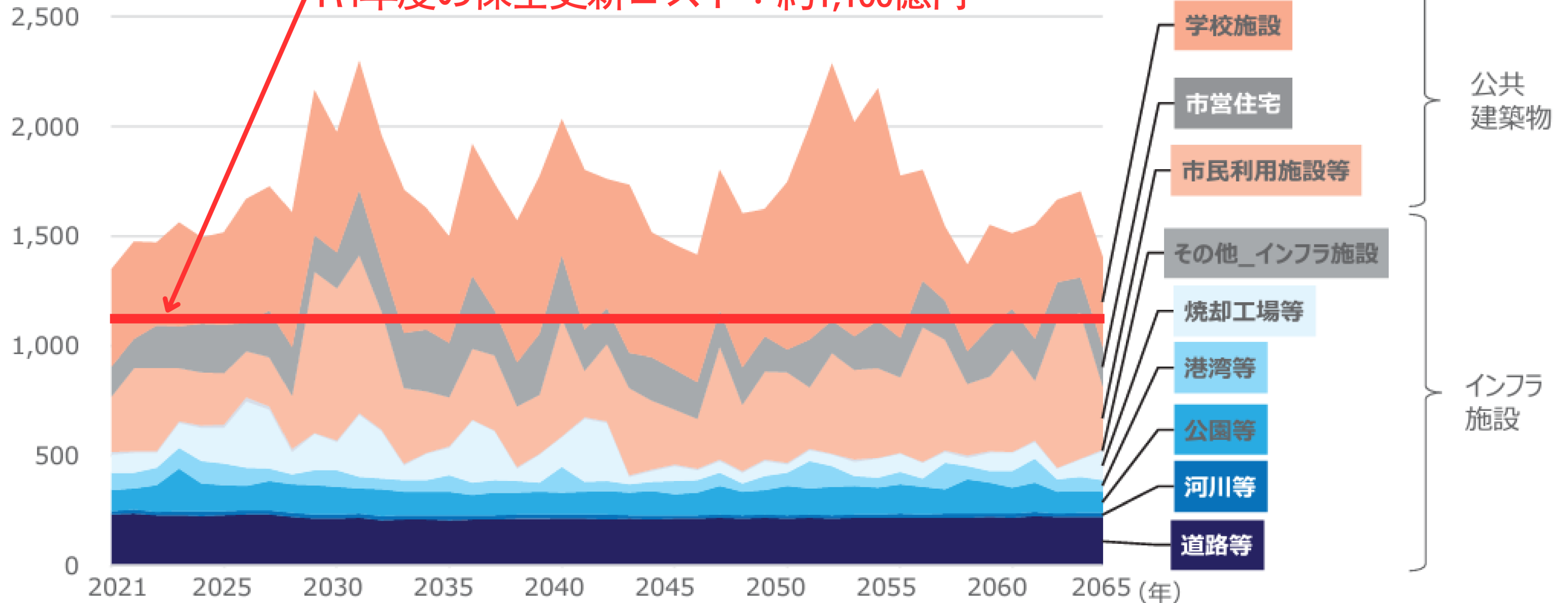
出典：横浜市公共施設等総合管理計画 P8
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/suido-gesui/suido/torikumi/koken/yokohamawater.html>

＜公共施設の保全更新コストの長期推計結果（一般会計：2021年～2065年）＞

【① 用途別の経年推移】

(億円)

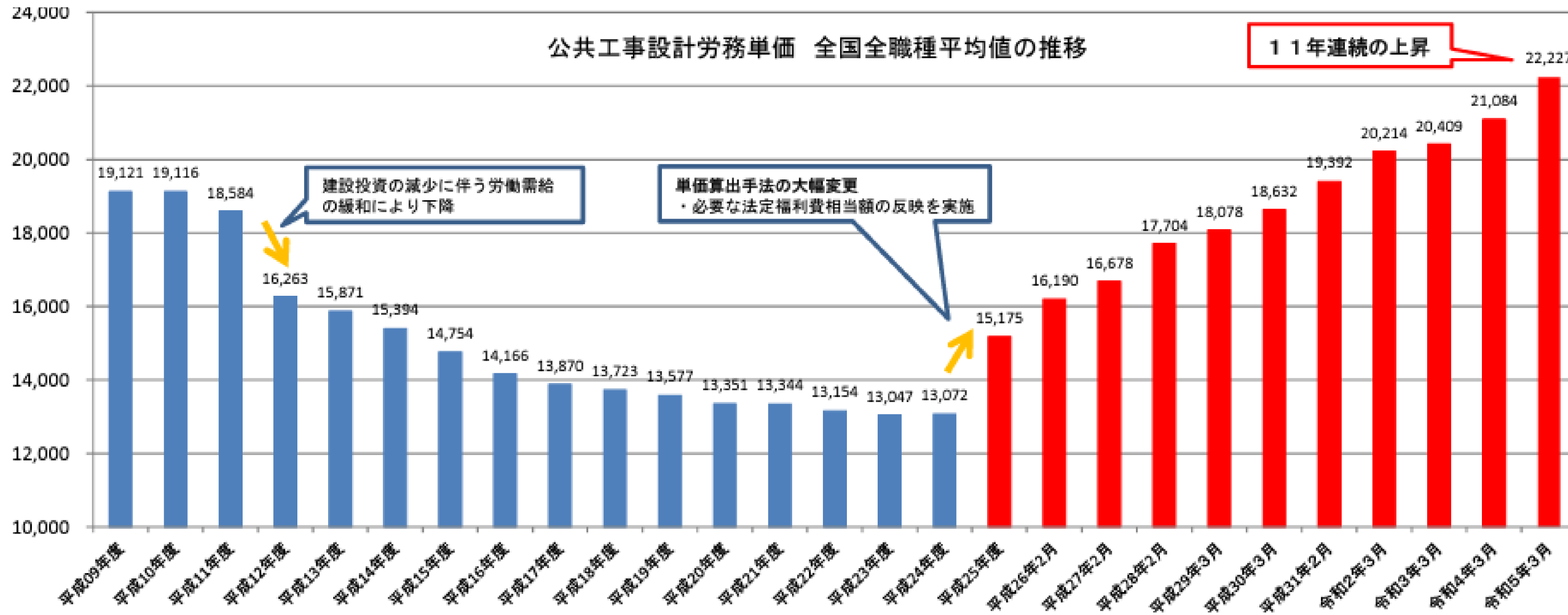
R4年度の保全更新コスト：約1,100億円



公共工事設計労務単価の推移

出典：横浜市公共施設等総合管理計画 P8

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/suido-gesui/suido/torikumi/koken/yokohamawater.html>



11年連続の上昇

**11年連続
の上昇**

注1) 金額は加重平均値にて表示。平成31年までは平成25年度の標本数をもとにラスパイレス式で算出し、令和2年以降は令和2年度の標本数をもとにラスパイレス式で算出した。
注2) 平成18年度以前は、交通誘導警備員がA・Bに分かれていないため、交通誘導警備員A・Bを足した人数で加重平均した。

参考：近年の公共工事設計労務単価の単純平均の伸び率の推移

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	H24比
全職種	+15.1%	+7.1%	+4.2%	+4.9%	+3.4%	+2.8%	+3.3%	+2.5%	+1.2%	+2.5%	+5.2%	+65.5%
主要12職種	+15.3%	+6.9%	+3.1%	+6.7%	+2.6%	+2.8%	+3.7%	+2.3%	+1.0%	+3.0%	+5.0%	+65.5%

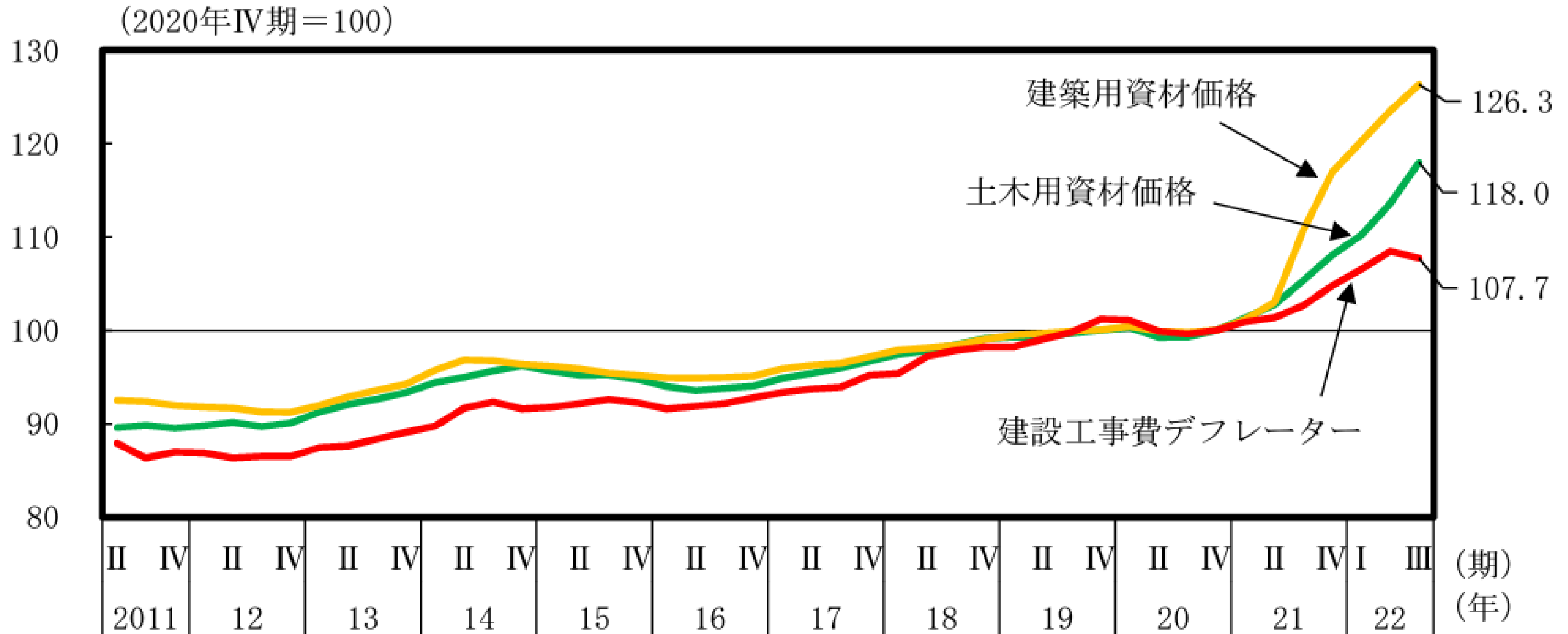
注3) 伸び率は単純平均値より算出した。

**H24年比
+65.5%**

建設工事費デフレーターと建設資材物価指数

出典：内閣府今週の指標No.1293「建設資材価格の高騰と公共投資への影響について」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/suido-gesui/suido/torikumi/koken/yokohamawater.html>



(備考) 1. 国土交通省「建設工事費デフレーター」、一般財団法人建設物価調査会「建設物価 建設資材物価指数」により作成。

2. 建設工事費デフレーターは、土木総合のうち公共事業の指数。

学校における断熱改修ワークショップ

写真：埼玉の脱炭素を実現する会(仮)より提供
千葉県流山北小学校の断熱改修ワークショップの様子



全国の子育て世代に選ばれている流山市の小学校で断熱ワークショップを実施します!!

kankyouhozen ソーシャルグッド 千葉県

目標金額達成!

断熱ワークショップ@流山北小学校

ご支援いただき誠にありがとうございました!!

これからもドンドン断熱の波を広げていきます!!

現在の支援総額
1,910,728円

146%

目標金額は1,300,000円

支援者数
137人

募集終了まで残り
終了

お気に入り 10

おめでとうございます

このプロジェクトは、2023-06-09に募集を開始し、137人の支援により1,910,728円の資金を集め、2023-

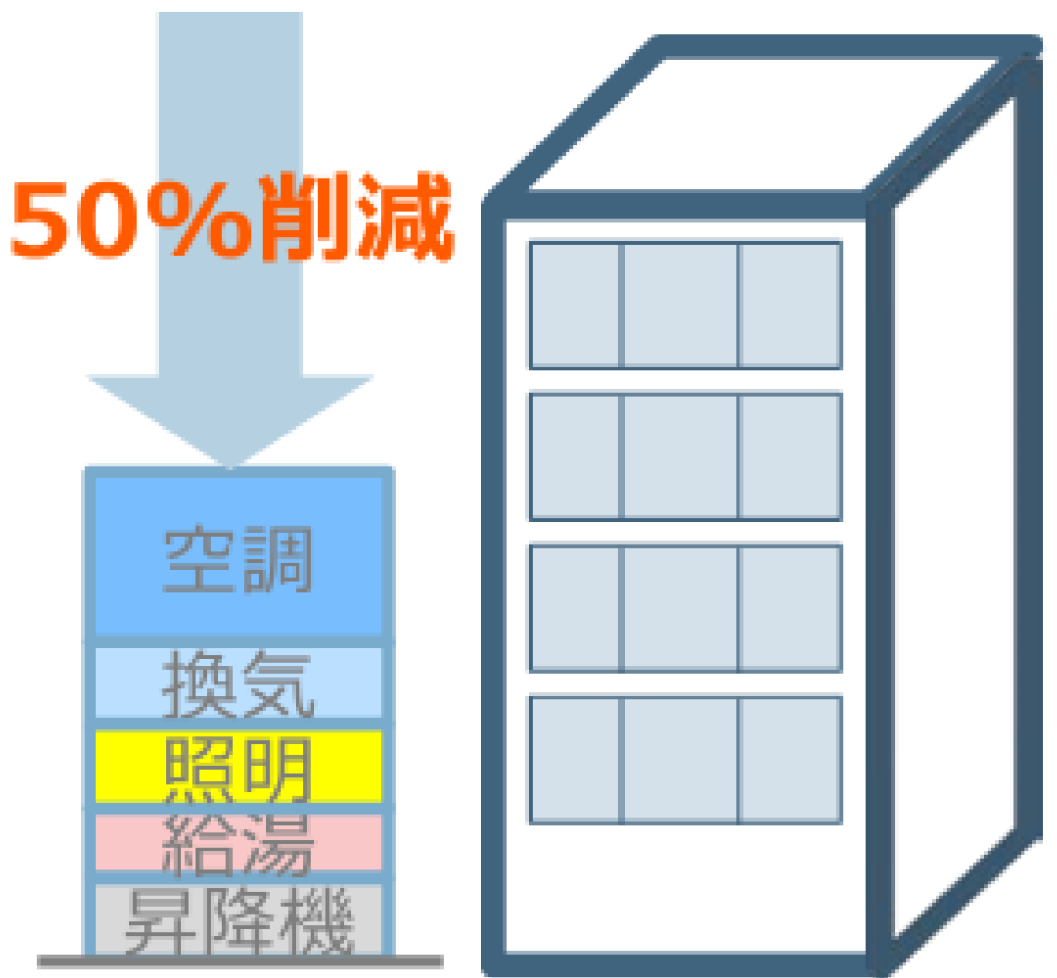


鶴見土木事務所



ZEB Ready
(50%以上省エネ)

50%削減



豊岡町複合施設の整備計画



出典：横浜市HP (仮称) 豊岡町複合施設」のサウンディング調査について 現地見学会資料(令和4年12月9日訂正版)



1 鶴見の紹介 ~地勢・地形~

■国内外のアクセスに優れた羽田空港や品川駅など東京都心部、横浜駅やみなとみらい21のある横浜都心臨海部に近接。

